

但馬の未来をデザインする

TAJIMA Design

天空の城がまちを動かす 朝来市

竹田城跡と城下町を活かしたまちづくり

増え続ける観光客

雲海に浮かび上がる朝来市和田山町の竹田城跡。「天空の城」と呼ぶにふさわしい光景は、訪れる人を魅了してやまない。晩秋の雲海シーズンには、その幻想的な雰囲気を中心に刻もうと、全国各地から人々が訪れる。

6年ほど前までは年間1、2万人だった観光客が、今年9月だけで2万人を超えた。この3年間で約4倍になり、週末になると、雲海を目当てに早朝から駐車場待ちの車の列がふもとまで続く。突然の竹田城ブームに、地域活性化や経済効果を期待する一方、交通渋滞や登城の際のマナー違反も目立ち始め、増え続ける観光客への対応に苦慮している。

「観光客と住民が共生する観光地づくり」。竹田らしい観光地のあり方を目指す、まちの取り組みを追った。

住民とふれあえるまちへ

今年4月、朝来市に「風変わった名前の課が新設された。その名も「竹

田城課」。読んで字のごとく、城跡と城下町を最大限に活かしたまちづくりや、観光客の受け入れ態勢の強化を専門的に担う部署である。

観光業務にとどまらず、総合的な施策を担う部門として、現在では増え続ける観光客への対応など、直近の問題に追われる日々が続いている。

市では安全確保対策として、土日・祝日だけであった中腹駐車場をつなぐ車道の一方通行を7月から平日にも拡大した。渋滞緩和は竹田の大きな課題のひとつとなっている。

今秋、市では城跡と城下町を結び周遊バスを社会実験として実施。

「混雑の解消を図ることはもちろん、城下町や市内の観光地へ、観光客を誘導することが今後重要になってくる」と、竹田城課主事の池野祐季さんは話す。

来年11月には「たけだ暮らしの交流館」をオープンさせる予定。城下町の中心に位置する旧造り酒屋を改修し、資料館や宿泊、入浴施設を備え、観光客と地元の人が「縁」を

竹田の城下町に賑わいを取り戻そう 観光客と住民が共生するまちづくり

旬の万能食材

岩津ねぎ

朝来市特産の岩津ねぎ。青葉から白根までやわらかくしっとり甘味があり、鍋物、天ぷら、焼きねぎなど何でもいける万能ねぎです。

道の駅「あさご」 TEL.079-678-0808
道の駅「フレッシュあさご」 TEL.079-670-4120
道の駅「但馬のまほろば」 TEL.079-676-5121

販売場所：その他市内直売所、主なスーパー等で購入可能

朝来市農業振興課 TEL.079-672-2774 <http://www.city.asago.hyogo.jp/>

国史跡の記録

竹田城跡 DVD

四季折々の情景とともに流れる名跡「竹田城跡」の歴史と文化を紹介。城研究の第一人者・中井均氏の解説による特典映像あり！

- 価格 1枚1,500円 ● 本編16分+特典映像
- 販売場所
- 朝来市観光交流課（市役所南庁舎2階）他

▶ 詳細・観光情報は **朝来市観光交流課**
TEL.079-672-4003 FAX.079-672-3220
<http://www.city.asago.hyogo.jp/>

朝来市からおくりもの



雪景色に染まる竹田城跡

つむぐ施設となるよう整備が進められている。新たな観光交流の拠点としての期待が高まる。

「このブームがいつまで続くか分かりません。この大きなチャンスを活かすためにも、もう一度訪れたいと思わせるまちづくりが大切。観光客が地元の人と気軽にふれあえるまちになれば、息の長い観光地になりうると思います」と、池野さん。

来年は記念すべき第20回の「全国山城サミット」が、朝来市で開かれる。元々、平成6年に旧和田山町から始まったこのサミット。今までは保存といった学術的な要素が強かったが、今回は民間団体にも広く呼びかけ、経済的な活用方法も検討

される。城跡を活かした食メニューや商品なども披露されるといふ。

こうした動きに様々な波及効果も生まれている。9月に立ち上がった「朝来市・女性職員・プロジェクトチーム」は、女性ならではの視点と発想力を竹田のまちづくりに取り入れようと、女性職員8人で発足した。

愛称は頭文字から「A

JP48」。アイドルグループにあやかって名付けられた。所属する部署も違い、年齢も20〜40代と幅広い。毎月2回、会合を開き、まちづくりの計画に加わる。

「竹田城跡が恋人の聖地に選ばれたこともあり、女性の意見や発想が大切でした。全庁に声をかけて有志を募ったことがきっかけです」と話す池野さん。

リーダーの上垣麻衣子・秘書課副主幹は「会議では市民として、忌憚のない意見を出していきたい。入庁したばかりの若いメンバーには、自発的にまちづくりに関わることで達成感を味わってほしい」と話す。

さらに「天空カフェ」の企画など活動実績がある「朝来市商工会・大人女子力プロジェクト」との連携も始まっている。

1つや2つでも形を残していきたいと語るメンバー。12月にはライトアップを計画。女性ならではの目線で考えたライティングになるそうだ。行動を示すことで、市民協働のまちづくりを進めていこうと意気込んでいる。

竹田の城下町に賑わいを

南北約1キロに渡り、統一された軒先が続く竹田の城下町。土塀、格

子、虫籠窓といった、味わいのある古民家が佇んでいる。

この竹田独特の風情を活かそうと、民間でも動き始めた。今年に入り、古民家を再生した店舗が続々とオープンしている。これらは、市と商工会の「にぎわい創出事業」や「チャレンジショップ」の支援を受けての新店。店主らは「地域活性化にひと役買えたら」と口をそろえる。

4月オープンの町屋カフェ「寺子屋」は、明治20年の町屋を改装した女性に人気のお店。公募により城崎温泉の旅館「白山」グループが選ばれ、運営に当たっている。5年前まで持ち主であるおばあちゃんが住んでいたそうで、家具やインテリアは元々あったものをセンスよく配置している。斜め向かいには、1日2組限定の古民家宿「寺子屋はな亭」もオープンした。

店長の本間ひかりさんは北海道出身。東京の大学を卒業後、名古屋市の広告会社に就職、仕事で付き合いのあった現在の社長に声をかけられ、竹田へ移り住むことを決めた。

「去年の夏、観光がてら竹田城跡を訪れ、とても素敵な場所だと思いました。何よりもまちが観光地化されていないことに魅力を感じました。前職で観光に関わっていたこともあり、真っ白

竹田城の麓、明治の町屋でほっこり♪
ランチタイム♪

城下町散策のひととき
不思議と落ち着く空間で、
お食事や手作りスイーツを
お召し上がりください。

賞切町屋宿『はな亭』も
この秋オープンしました！

〒669-5252 兵庫県朝来市和田山町竹田286
【時】10〜18時 【休】不定休 【問】079-674-1255

お宿 白山 寺子屋 検索

お好み焼・鉄板焼

お好み焼 鉄板焼

じゅげむ

無期限

営業時間

昼タイム
午前11時〜午後2時

夜タイム
午後4時〜午後9時

兵庫県朝来市和田山町竹田261-1 TEL・FAX/079-674-2910



(上) カフェ寺子屋の斜め向かいには、1日2組限定の古民家宿「寺子屋～はな亭」もオープン。こちらも明治時代の町屋の雰囲気を残した建物で、蔵の横には「足湯」も設置されている。
(中) 虫籠窓など町屋の佇まいを残すお好み焼「寿限無」。
(下) 改装は全てメンバーの手で行った「竹田劇場」。店内は懐かしのゲーム機やレトロな家具が目玉を引く。

な状態からまちおこしに参加できることが決め手でした」と話す。
飲食業の経験もなく、ましてや見知らぬ土地。初めは不安でいっぱいだったそうだ。それでも気さくに声をかけてくれる地元の人に支えられ、店を切り盛りしている。
「住民とのふれあいを大切にしたいお店にしていきたい。まだまだ竹田の知名度は低いです。外から来た人間の目線で、竹田の魅力を発信していければ」と、本間店長。
一方、すぐ近くにある「寿限無」も4月に開店したお好み焼き店。呉服店だった建物には当時の趣が残り、梁がむき出しになっている座敷席の高い吹き抜けは開放感がある。
地元で小売店を営む習田大

介さんと安福武美さんが共同で空き家を買取った。落語好きの2人にちなんで、「寿限無」と命名。「寿」おめでたいことが、「無限」に続くことええなあという思いも込められている。
みんなでワイワイと食べられるお好み焼きを囲むことで、観光客と住民の憩いの場所になればと期待をかける。今後は落語会も予定されている。
空き家の活用はこれだけにとどまらない。11月28日に開店したばかりの「竹田劇場」は、昭和40年代のお店をイメージして改装したレトロな建物。9月のプレオープン以来、準備を重ね、正式オープンにこぎつけた。
共同オーナーは建築士で僧侶の松本智翔さん、農業・岡村康平さん、花店経営の河邊佑樹さんで、地元出身の30代の若者たち。共同

でイベントを企画した際の感動が忘れられず、「面白いことをしたい」と今回の出店となった。
「店の場所は小学校に近く、城下町の玄関口。元々この建物は子ども用品店やギャラリーで使われて、近くには食料品、文房具店もあって、

近所の人が集まる憩いの場所でした。子どもの頃の賑わいを取り戻したいという思いがありました」と、松本さん。
「映画館は人を集める力がある。文化的施設の少ない但馬で、映像を発信する場を作りたい」と、喫茶のある1階にプロジェクターを設置。壁面に映像を映し出すことができ、定期的に映像作家や学生の自主作品を上映していくそうだ。優秀作品を決める「竹田映画祭」の話も持ち上がっており、開催時には日本一短いドカーペットを敷きたいと話す。
過去には映画の誘致にも成功しており、映画のロケ地誘致や撮影支援をする「フィルム・コミッション」といった活動も積極的に行っていくという。

エピソード

新しい可能性を秘めた竹田のまちづくり。今回取材した人たちが口々に語ったのが「人のつながり」であった。静かなまちへ、都市部の人間が押し寄せることに抵抗を感じる人も多いが、心の交流を通して、観光客と地域住民がふれあえれば、そうした不安も徐々に解消されていくだろう。これから竹田のまちがどのような色をつけていくか楽しみだ。

私たちはこんな活動をしています。

気兼ね但馬一円ルート観光! 夢創塾 但馬古民家探訪
但馬の穴場をルート提案! 福祉のまちづくり! 古民家の活用を研究!

活気あふれる街づくり・人づくり タジマモリおげ隊
世代間交流をすすめるぞ! お菓子でまちを盛り上げる!

但馬の食・農業ブランド 但馬いっしょうめん 自然ゆめ探検隊
但馬牛をPR! 小水力発電に着目! 但馬の自然をまるかじり!

詳しくは 但馬夢テーブル委員会

<http://web.pref.hyogo.jp/tjk02/yumetable/index.html>

SEARCH





● 竹田町屋カフェ「寺子屋」
● 貸切町屋宿 寺子屋「はな亭」

城崎温泉の旅館「白山」がプロデュースする町屋カフェ。落ち着いた雰囲気の内では、カフェメニューの他、地元食材を使った「日替わり限定ランチ」も人気。1棟貸切宿「はな亭」は、外観は明治の町屋風情のまま、内部はフローリングタイプのペットルームも用意されている。

【所】朝来市和田山町竹田286 【時】カフェ：10～17時(※早じまいの場合あり) 【休】不定休 【問】079-674-1255
*貸切宿：無料朝食付素泊まり…1人6,800円～/1泊2食付…1人10,500円～。詳細はHPで。http://www.oyadohakusan.com/



本間ひかり店長

● NPO 法人 但馬応援隊

「但馬に縁を感じてくれる絆づくりに貢献できれば」と、企画された「天空の城ウェディング」。2013年、竹田城跡で挙式を希望するカップルを、年末まで3組限定で募集している。7月29日に行われた予行演習では、市のキャラクター「ちゃすりん」が湯崎温泉の「湯～たん」を花嫁に迎え、和田山高校の生徒と協力して「神式結婚式」を行った。「みんなで感動を共有したい。地元の人や若い人が縁をついでいくことで、地域が元気になり、観光客にもまた来たいと思ってもらえるはず。地元の人に数多く参加してもらい、ぜひ祝福してほしい」とは、理事長の目下さん。「声をかけあうまち」になるよう、今後も絆を大切にした活動を続けていきたいと話す。【問】079-670-1718

*結婚式その他、地産野菜を使ったキムチも製造・販売中！
一緒にお手伝いしてくれるメンバーも募集している。
※詳しくはHPで。http://www.tajima-ouentai.com/



理事長の目下さん

「但馬・理想の都の祭典」って？

平成6年(1994)に但馬全域で展開された、「但馬・理想の都の祭典」。約1年間にわたり、「人・海・森・里・空」をアピールする5つの文化展を始め、300を超える多彩なイベントが開催されました。但馬を訪れた観光客は約1,300万人、但馬内での地域間交流も増え、但馬人が「但馬」を見直すきっかけとなりました。



歴史文化を紹介した「大但馬展」



但馬空港開港を記念した「空の文化展」

「～出会い・感動～ 夢但馬 2014」に向けて

現在、祭典から20周年を迎える平成26年を但馬地域が抱える様々な課題の解決と新たな夢を実現していく契機とするため、但馬地域創生のプロジェクトが進められています。平成24年2月、事業名称は公募により「～出会い・感動～ 夢但馬 2014」と決定しました！但馬の住民が主役となるこのプロジェクトには、但馬人の熱い思いと行動力が必要不可欠です！このコーナーでは、但馬を盛り上げる「キラリと光る但馬人」を紹介していきます。



◆「キックオフ事業」を随時受け付けています
「但馬お宝100選」人気投票も募集中！(1/31まで)

◆公式ホームページ <http://www.tajima.or.jp/yumetajima/>
但馬情報特急 夢但馬 検索
詳細は >> <http://www.tajima.or.jp/yumetajima/>



店長イチ押し「ミックスたま」は、香住産のスルメイカを使用。



● お好み焼・鉄板焼 寿限無

明治時代の呉服店を改装したお店は、町屋の風情を感じることができる。手づくりでこだわったお好み焼きは、山芋入りでフワフワ。材料は可能な限り但馬産にこだわっている。冬は朝来市特産の岩津ねぎを使ったネギ焼きがおすすめ！

【所】朝来市和田山町竹田261-1
【時】昼：11～14時(L.O13時30分) / 夜：16～21時(L.O20時30分)
【休】月曜 【問】079-674-2910
http://www11.ocn.ne.jp/~jugem/



有機野菜が入った「竹劇カレー」 共同オーナーの松本さん

● 竹田劇場 喫茶キャッスル

レトロ感いっぱい竹田劇場は、1階に喫茶と映像を流すスペース、2階には花店、雑貨店、設計事務所その他、農業やフラワーアレンジメント、日曜大工などワークショップが開ける部屋へ改装。喫茶ではオーナーの1人が手がける有機豆コーヒーやスイーツが味わえる。

【所】朝来市和田山町竹田19-2
【時】10～18時 【休】木曜
【問】079-674-0076
*イベントごとに自主制作している作品を上映。作品も随時募集中。

竹田城跡を盛り上げる元気人を紹介

夢

但馬 テーブル委員会 Table of TAJIMA DREAMS

もりあげや〜で、但馬！

熱いでっ、但馬！

笑顔の仲間作り☆

もっとなんか好きになる♡

但馬を発信しています！但馬はいいにや〜